

2015年8月3日

各都道府県教育委員会 博物館等ご担当 各位

日本展示学会
会長 高橋 貴

東京国立博物館共催 2015年度「展示論講座 博物館の展示」
受講生募集のご案内

いつも日本展示学会の活動にご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

日本展示学会では2011年度より「博物館展示論」を開講し、多くの大学関係者をはじめ、博物館美術館学芸員、文書館アーキビスト、図書館司書、文化行政担当者、大学院生等多数の方々に参加いただき好評を得ることができました。

5回目となる今年度の「展示論講座」は東京国立博物館と共催で9月9～11日の3日間、東京国立博物館 黒田記念館を主な会場として開講します。これまで当学会に蓄積されてきた”博物館等文化施設の展示“についての様々な研究成果を生かした講義とともに、国立博物館の展示の現場での学び、受講者間の交流を深め、互いの日々実践している方法を交換できるような実践的なワークショップ等多彩なプログラムを用意しております。

つきましては、ご管轄の博物館、美術館、文書館、図書館等へ展示論講座受講生募集をご周知していただきたく、お願い申し上げます。

講座内容や時間割等は、同封のフライヤー（ちらし）の他、下記日本展示学会のウェブサイトよりご覧いただけます。併せてご案内くださいますよう、重ねてお願いいたします。

*** 2015年度展示論講座ご案内**

http://www.tenjigaku.com/course/2015_koza.html

記

<展示論講座 開催概要>

日 時：2015年9月9日（水）、10日（木）、11日（金）

会 場：東京国立博物館 黒田記念館（〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9）

主 催：日本展示学会

共 催：東京国立博物館

定 員：50人（先着順受付）

受講料：12,000円（講義資料およびワークショップ材料費込み）

申し込み：下記 メールアドレスにて受付

event@tenjigaku.com （メール本文に氏名、所属、連絡先を明記ください）

【問い合わせ】

日本展示学会事務局（担当：野口・日高）

〒565-0826

大阪府吹田市千里万博公園1-1 千里文化財団内

Tel：06-6877-8893 / Fax：06-6878-3716

E-mail：info@tenjigaku.com

URL <http://www.tenjigaku.com/>



日本展示学会

あなたの「展示力」をアップしませんか！

東京国立博物館 共催・会場

2015 展示論講座-博物館の展示◎受講生募集（先着順受付）

博物館展示論対策講座として始まった、この講座も今年で5回目。博物館、文書館、図書館などの現場で展示を担当する専門職員や大学で博物館展示論を担当する先生を主な対象としたプロの展示講座を東京国立博物館と共催で実施します。展示のデザイナーやプランナー、大学院生や展示に関心のある一般の方々もご参加ください。

講義とともに展示の現場での学びやワークショップもある多彩な講座です。ワークショップは、展示づくりを疑似体験してもらう3日間通しのプログラムです。5-6人のグループ展示のプランニング～デザインそして、スタディ模型に着地させます。（テーマは当日発表。参加者のみなさんが誰でも展示づくりを楽しめるテーマを予定します。）

先着順受付を開始しております。申し込みはお早目に。二日目には懇親会もあります。

日時 2015年9月9日（水）・10（木）・11日（金）

主催 日本展示学会 共催 東京国立博物館

参考図書 展示論～博物館の展示をつくる～ 日本展示学会編 雄山閣 2010

募集 50人（*先着順受付）

受講料 12,000円（資料代込み）*懇親会費および交通費・宿泊費は含みません

会場 東京国立博物館 黒田記念館

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9

プログラム

第1日 9月9日（水）9時30分～17時

9時受付

講義1 開講挨拶・展示とは 高橋貴（展示学会会長／愛知大学）

講義2 展覧会をつくる 松本伸之（東京国立博物館 副館長）

講義3 小さな展示をつくる～巡回企画展を例に～ 吉富友恭（東京学芸大学）

講義4 展示とデザイン 木村浩（筑波大学）

ワークショップ 小さな展示をつくる1 ①趣旨説明 ②テーマ設定 ③プランニング

ワークショップ担当 講師 洪恒夫（東京大学総合研究博物館） 亀山裕市（乃村工藝社）
斎藤克己（丹青社）

コーディネーター 木村浩（筑波大学）

第2日 9月10日(木) 9時～17時

講座5 展示のプロセス 草刈清人(ミュージアムフリーター)

講座6 展示のコンセプトメイキング 河石勇(トータルメディア開発研究所)

講座7 展示を活用する～サイエンスコミュニケーターの視点から～ 高尾戸美(マーブルワークショップ)

ワークショップ2 ④展示計画 ⑤スタディ模型制作準備

見学 展示の現場1(選択) 東京国立博物館 矢野賀一(東京国立博物館 デザイン室)

見学 展示の現場2(選択) 国立科学博物館

懇親会(希望者) 17時30分～19時30分 会費 3,000円

第3日 9月11日(金) 9時～16時30分

講座8 展示とレプリカ 内川隆志(国学院大学学術資料センター・博物館)

講座9 展示と国際化 栗原祐司(東京国立博物館)・渡辺友美(早稲田大学)

講義10 展示の再生 高橋信裕(常磐大学)

ワークショップ3 ⑥スタディ模型製作 ⑦グループプレゼンテーション ⑧講評
修了式

* 解散後 希望者は 東京国立博物館、国立科学博物館他 夜間自由見学

申し込み

氏名、所属、連絡住所、電話、Eメールアドレスを記入の上、メールでお申込みください。

E-mail : event@tenjigaku.com

【お問い合わせ】

日本展示学会事務局

E-mail : info@tenjigaku.com

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園 1-1

千里文化財団 内

電話 : 06-6877-8893

FAX : 06-6878-3716



日本展示学会

展示論講座—博物館の展示●受講者募集

2015年9月 9水・10木・11金

共催：東京国立博物館

日本展示学会では、学会の公開講座として、「展示論講座」を行っています。これは、『展示論 博物館の展示をつくる』（2010年、雄山閣）の出版を機に大学の学芸員資格の新たな授業「博物館展示論」の担当者を対象とした「博物館展示論対策講座」を開催したのがはじまりです。2013年度から、「博物館展示論」の担当者をはじめ、博物館、図書館、美術館等の現場で日々展示に携わる人々に、改めて「展示」について学び知識や方法を深める機会となるよう、「展示論講座」を開催しています。

開催 2015年9月9日(水)・10日(木)・11日(金)

会場 東京国立博物館 黒田記念館
〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

募集 50人 (*先着50名にて締切ます)

参加費 12,000円(資料代込み)

主催 日本展示学会

共催 東京国立博物館

後援 日本博物館協会(予定)、日本ミュージアム・マネジメント学会(予定)、全日本博物館学会(予定)

協賛 株式会社丹青社、株式会社トータルメディア開発研究所、株式会社乃村工藝社、株式会社日展(予定)

協力 関連する団体・企業・施設等(申請中)

* 上記参加費には交通費は含まれません。

* 期間中に懇親会(会費別途約3,000円)を行います。

* 最終日に修了式を行います。

『展示論講座』プログラム概要

	第1日目	第2日目	第3日目
9:00	受付		
9:30	挨拶/講義 ①	講義 ⑤	講義 ⑧
10:00	講義 ②	講義 ⑥	講義 ⑨
11:00	講義 ③	講義 ⑦	講義 ⑩
12:00			
13:00	講義 ④	ワークショップ2	ワークショップ3
14:00	ワークショップ1		
15:00		展示の現場 (博物館見学) A B	ワークショップ プレゼンテーション
16:00			修了式
17:00			
17:30		懇親会	

- ① 「展示とは」高橋貴(展示学会会長/愛知大学)
- ② 「展覧会をつくる」松本伸之(東京国立博物館/副館長)
- ③ 「小さな展示をつくる—巡回企画展を例に—」吉富友恭(東京芸芸大学)
- ④ 「展示とデザイン」木村浩(展示論講座実行委員長/筑波大学)
- ⑤ 「展示のプロセス」草刈清人(ミュージアムフリーター)
- ⑥ 「展示のコンセプトメイキング」河石勇(トータルメディア開発研究所)
- ⑦ 「展示を活用する—サイエンスコミュニケーターの視点から—」高尾戸美(マーブルワークショップ)
- ⑧ 「展示とレプリカ」内川隆志(国学院大学学術資料センター・博物館)
- ⑨ 「展示と国際化」栗原祐司(東京国立博物館)・渡辺友美(早稲田大学)
- ⑩ 「展示の再生」高橋信裕(常盤大学)

A 東京国立博物館 B 国立科学博物館

ワークショップ：洪恒夫(東京大学総合研究博物館)、龜山裕市(乃村工藝社)、齋藤克己(丹青社)、コーディネーター：木村浩(筑波大学)

お申込

氏名・所属・連絡先住所・TEL・Eメールを記入の上、Eメールにてお申込ください。

E-mail event@tenjigaku.com

日本展示学会事務局

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園1-1(財)千里文化財団内
電話：06-6877-8893~4